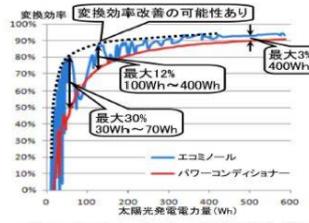


事業者名	シオン電機株式会社
所在地	〒065-0024 札幌市東区北24条東4丁目1-1
電話番号	011-751-8686
HPアドレス	<a href="http://www.ecominohru.com/">http://www.ecominohru.com/</a>
e-mail	<a href="mailto:ecominohru@zion.co.jp">ecominohru@zion.co.jp</a>

新商品名	エコミノール®	登録番号	5-109
新商品の内容	<p><b>■複数の自然エネルギーを低コスト優先で合成し、安定供給する直流電源システム</b></p> <p>ソーラー発電や風力発電などの自然エネルギーと商用電力を、優先順位をつけて合成し、コストのかかるエネルギーを最小限に抑え、自然エネルギーを最大限利用することができる直流電源システムである。さらに燃料電池やバイオマスなど、さまざまなエネルギー源の利用が可能である。ロスが少ない直流の利用と、負荷側の改善により、従来は捨てられていた微小電力も有効に利用できるようになり、その相乗効果で、商用電力の50～75%程度の削減が可能である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>エコミノール ユニット</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>発電・負荷状況可視化画面</p> </div> </div> <div style="text-align: center;">  <p>パワコン・エコミノール効率比較</p> </div>		
新商品の特性	<p>◆<b>複数のエネルギーを優先順位をつけて利用することで、エネルギーコストを最小化</b></p> <p>複数のエネルギーを利用できるだけでなく、優先順位をつけて、コスト順に利用することができる(特許取得済み)。例えば、太陽光発電、風力発電、商用電源の順に優先順位を設定すると、太陽光発電が不足する場合は風力発電からも電力を供給し、それでも足りない場合のみ、必要な分だけ商用電源から電力を補給することで、商用電源の利用を最小限にし、自然エネルギーを最大限利用することができる。負荷消費の変化にも、自然エネルギー優先で安定供給ができる。リアルタイムで電力収支状況、CO2削減量(売却可)の可視化、記録することができる。</p> <p>◆<b>エネルギーの「地産地消」により微小電力も最大限利用</b></p> <p>太陽光の発電は直流であり、ほとんどの電気製品は内部で直流を使用している。発電から負荷までを直流で利用し、電力変換ロスを最小限に抑え、送電ロスを最小にする「エネルギーの地産地消」により、従来は捨てていた朝夕や曇天、微風時の微小電力まで最大限利用できるようになった(北海道工業試験場の協力で実証実験を行い確認)。</p> <p>◆<b>電力の安定供給</b></p> <p>自然エネルギーは、環境に左右され、変動の激しい電源だが、直流合成技術により、不足分のみ商用電力から補うことで、バッテリーを使用することなく安定した電力供給を可能としている。バッテリーを使用しないため、充放電におけるロスや定期交換などのメンテナンスが不要となる。</p>		
商品の形式等	必要電力に応じてユニット数選択、1kW以下はミニエコミノール。		
認定期間	平成25年12月6日～平成28年12月31日		